

平成28年度 第4回与板警察署協議会議事概要

開催日時	平成29年2月23日（木）午後4時00分から午後6時00分まで			
開催場所	長岡市寺泊野積 丸金丸			
出席者	委員 (定数5人)	山田(勝)会長 早川委員	菊地副会長 山田(和)委員 (会長・副会長以下50音順)	計4人
	警察	根立署長 警務課長	野俣次長 仲丸交通課長 生活安全課長	計5人

管内の治安情勢

署長から、平成28年中の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

前回の答申事項に対する業務推進状況

署長から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

1 犯罪抑止対策の推進について

○ 12月9日

出雲崎中学校の来年度新入生の保護者を対象に、携帯電話機のフィルタリングの必要性など犯罪に遭わないための指導を実施した。



○ 1月19日

寺泊小学校全校児童を対象に、校内に不審者が侵入した場合の避難訓練を実施し、併せて不審者発見時の速やかな通報を呼び掛けた。



○ 1月25日

「長岡市老人クラブ連合会与板支部福寿会新年会」において特殊詐欺被害防止広報と、電話がかかってきた場合の対応訓練を実施した。



○ 2月9日

北越銀行島崎支店において、行員相互の機転と連携でオレオレ詐欺の被害を未然に阻止した功勞により、支店及び貢献した行員2人に感謝状を贈呈した。



2 交通事故防止対策の推進について

(1) 高齢者に対する交通安全教育の推進

ア 高齢者講習（12月～2月） 7回 対象282人

イ 緊急シルバーゾーン対策 12月6日～12月15日

12月5日に、与板地区の国道403号で高齢歩行者が亡くなる交通死亡事故が発生したことから、緊急シルバーゾーン対策を実施した。

○ 12月12日

与板地区交通安全協会、長岡市役所与板支所員とともに、与板地区の高齢者宅100世帯を訪問し、啓発品を直接手渡して交通事故防止啓発活動を実施した。



(2) 悪質・危険・迷惑性の高い違反に対する取締りの強化

平成28年中の取締り状況について説明があった。

(3) 交通死亡事故抑止25日間緊急対策 12月7日～12月31日

県内では、10月末から交通死亡事故が連続発生し、11月12日に2回目（平成28年中）となる「交通死亡事故多発警報」が発令された。しかし、12月に入ってから交通死亡事故が多発したことから、現有体制を最大限投入して交通死亡事故抑止を図るため「交通死亡事故抑止25日間緊急対策」を実施した。

当署の対策として、

- ・ 日没から夜間における街頭活動、交通指導取締りの強化
I Cレコーダーと拡声器を使用した赤ランプ活動、駐留警戒
大型スーパーなど高齢者が立ち寄る施設付近でのミニ検問
悪質・危険性の高い違反のほか、シートベルト・チャイルドシート着用義務違反の取締り推進
- ・ 高齢者宅への訪問指導
- ・ 広報ちらしの配布回覧
- ・ 防災無線などでの広報依頼

などを実施した。

3 住民の相談・要望への誠実な対応について

人身安全関連事案(ストーカー事案)の対応について説明があった。

4 その他の活動

○ 拾得物の取扱い状況について

平成28年中に県内の警察に届けられた拾得物は約23万件で、うち当署で受け付けた拾得物は300件であった。警察では遺失者への返還を第一に手段を尽くし対応しているが、当署は平成27、28年の2年連続で県下30署中、返還率第1位であった。(平成27、28年とも返還率50%超)

警察では、

- ・ 落とし物をしたときは最寄りの警察署又は交番・駐在所に「遺失届」を出しておくこと(電話で受付可能)。
- ・ 落としやすい物には、万一に備え記名をすること
- ・ 県警のホームページでも落とし物検索ができること

等を広報している。

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

1 犯罪抑止対策の推進について

- (1) 高齢者を対象とした特殊詐欺被害抑止対策の推進
- (2) 窃盗犯被害（侵入盗・車上ねらい・乗物盗）の防止対策の推進

2 交通事故防止対策の推進について

- (1) 高齢者と子供に対する交通安全教育の推進
- (2) 悪質・危険・迷惑性の高い違反に対する取締りの強化
- (3) 季別交通安全運動の実施

3 住民の相談・要望への誠実な対応について

- (1) 相談・要望への適切な対応
- (2) ストーカー、DV等人身安全関連事案の迅速な対応
- (3) 他の専門機関への確実な引継ぎ

諮問等に対する意見・質疑等（○は署長等の説明）

1 治安概況の説明の中で詐欺罪の話があったが、よく「ワンクリック詐欺」という手口を耳にする。管内でも発生があるのか。また、どう対応すればいいか。

- 被害の届出はありませんが、ワンクリック詐欺を含め架空請求の相談はあります。身に覚えのない請求は相手にせず無視してください。返信することによって、個人情報をもらすおそれが高くなります。裁判所や弁護士を名乗るケースもあり、不安があるときは警察に相談していただきたいと思います。

2 中学校で携帯電話のフィルタリングの指導をしたとのことであるが、SNS等も問題をはらんでいるようであり、今後も継続してほしい。

- 教育委員会や学校と連携し、生徒や保護者を対象に指導していますが、健全育成の観点から今後も継続していきます。

答申

与板警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

速度等取締り指針の策定

署長及び交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。